



月刊税理士事務所チャンネル CHANNEL

2020
12
No.472

シリーズ企画

ITの進化で生まれた「ギグエコノミー」…………… 2

事務所訪問

小谷眞由美税理士事務所…………… 6

MJSからのご案内…………… 9

四国会企画①

「瀬戸内しまなみ海道」をサイクリング…………… 10

四国会企画②

ドローンで町おこし

「日本一、ドローンが飛ぶ町」を目指す

徳島県那賀町…………… 12

会計事務所・顧問先向け

MJSソリューションの紹介…………… 13

エヌエヌ生命の商品を活用した

顧問先のリスクマネジメント強化…………… 14

ミロクシステムQ&A

『年末調整』…………… 15

会計人のリレーエッセイ

四国ミロク会計人会 正司 哲浩…………… 19

今月の表紙:小豆島のエンジェルロード

場所:香川県小豆郡土庄町

日本の未来—
企業を支える



ミロク会計人会

<https://www.mirokukai.ne.jp/>

ITの進化で生まれた「ギグエコノミー」

インターネットを介して単発の仕事を受発注する「ギグエコノミー」という働き方が世界的に注目されています。

近年は日本においてもこの働き方が拡大し始めており、都市部では「Uber Eats（ウーバーイーツ）」の配達員の姿を日常的に見かけるようになりました。そこで、今号では「スキルシフト」というギグワークのプラットフォームを運営する(株)みらいワークス執行役員の鈴木 秀逸氏に、日本におけるギグエコノミーの動向や同社のビジネスモデルの現状、そして今後の展望について伺いました。

ギグエコノミーとはインターネットを介して単発あるいは期間限定の仕事を受発注する働き方のことで、その語源は音楽の短いセッションを意味する「Gig(ギグ)」とされており、受注者は一般的にギグワーカーと呼ばれています。なお、ギグエコノミーはアメリカで誕生した概念とされており、コロナ禍を背景に日本でも一気に普及した「Uber Eats(ウーバーイーツ)」「ギグワーカーが配達を担うフードデリバリーサービス」などが代表例として挙げられることが多いようです。市場規模はすさまじい勢いで伸びており、

世界経済で拡大中のギグエコノミー



鈴木 秀逸 氏
株式会社みらいワークス
Skill Shift事業責任者

1977年生まれ。全国放送のテレビディレクターとして活躍した後に起業し、PR戦略コンサルティング事業を展開。約50社の顧客企業のPR戦略を担当した後、2015年に事業売却。その後、ITベンチャー企業の広報兼地方創生事業責任者を経て、17年にSkill Shift事業を立ち上げ、20年10月より現職。山口県庁関係人口アドバイザーなども兼務している。

2025年には世界で37兆円にまで成長するとの試算もあります。この急伸の背景にあるのは人口減少とインターネットの普及です。とりわけ日本においては東京一極集中の影響で地方の労働力が激減しており、人手が欲しくても思うように手に入れない状況が続いています。そういった状況において、インターネットを介して、単発の仕事を受発注できるギグエコノミーのプラットフォームは、企業にとってもギグワーカーにとっても有用なサービスとして注目を集めるようになったのです。

ただ、その一方で課題も指摘されています。プラットフォームを利用する企業の多くが「安価に気軽に労働力を

※調査対象は従業員規模500名以上(サービス業)、1000名以上(製造業)の企業に所属し、一部三県に在住する正社員管理職(年齢は35~65歳、課長職以上)。有効回答数は1614人。

手に入れた」と考えており、アメリカなどでは早くもギグワーカーの働き方や労働環境が問題視され、法整備などが着々と進められているのです。当然、日本においても同様の傾向が強くなってきているので、そのあたりには引き続き注視すべきでしょう。

しかし、そういった懸念がある一方で、地方においては単なる労働力だけでなく、マーケティングやデザインといったスキルを求めるニーズも拡大してきています。依然としてマーケティングやブランディングといったスキルを持つ人材が東京をはじめとした都市部に集中しており、地方ではなかなかそういった人材を見つけることができず、いざマーケティングに取り組みたい、洗練されたデザインでブランディングを図りたいと思っても、多くの企業が手をこまねいてしまっているのです。もちろん、移住を推進してそういった人材の定着を図るという考え方もありますが、それでは時間がかかり過ぎてしまい、企業のニーズにスピーディーに対応することができません。しかも、スキルを保有し、都市部で活躍している人材は既にそれなりのポジションに就いていることが多く、簡単にそのポジションや生活環境を手放してはくれません。

図1 スキルシフトの仕組み



ですが、他方で近年は企業における働き方改革が進み、その一環として副業規定が大幅に緩和されてきています。もはや終身雇用制度は崩壊していますし、副業も社会に着実に受け入れられるようになってきました。つまり、移住や転職を判断するのは困難であっても、副業として地方の企業の業務に短期間携わることができるとは人材は増えているのです。

**ギグワーカーの活用にも
コミュニケーションが重要**

こうした状況に着目し、私は単なる労働力の受発注を目的とするのではなく、ギグワーカー一人ひとりのスキルに着目したギグエコノミーを創出すべきであるという考えから、2017年に「Skill Shift(スキルシフト)」というプラットフォームを立ち上げ、地方の中小企業、そして都市部のスキルを持ったギグワーカーのマッチングを手掛けた取り組みを始めた。このプラットフォームでテーマとして掲げたのは「地方×副業」で、サイト上には地方の中小企業の募集要項(業務内容や期間、報酬など)を掲載し、サイトの登録者がそれぞれの企業にコンタクトをとれるような仕組みを設けました。募集要項については、マーケティングやブランディング、新規事業に関するものが多く、その働

き方の多くはインターネットを活用して企業とやりとりをし、およそ月に1回くらいのペースで出張して詳細打ち合わせなどを行うという感じです。現在の登録者数は4000人以上に達しており、国が推進する地方創生の追い風もあって、最近でも毎月1000人くらいのペースで増加しています。しかも、登録者の多くは報酬よりも自身のスキルアップや地域貢献を主な目的としており、1カ月当たりの報酬は平均4・3万円程度と比較的少額で、企業もギグワーカーも比較的気軽にマッチングに臨むことができるようになっています。

では、具体的にどのような案件が成立しているのかというと、例えば都内の大企業に勤務している人事の方が、スキルシフトを通じて地方の中小企業とマッチングを果たし、その企業の人事制度の再構築に取り組んだケースなどがありません。そのギグワーカーにしてみれば、社長と直接対話しながら自分なりに最適な人事制度を提案し、提案できることにやりがいを感じることもできたそうです。また、地方の中小企業にとっても、社内に人事制度に精通した人材がいなかったこともあって、大いにその能力を活用してもらったことができたようです。特に客観的な視点

や意見を求めている経営者にとって、こうした優秀な外部人材との接点は非常にプラスに働くはずですよ。おかげで、最近では企業、ギグワーカーともにリピーターが増加傾向にあります。

その他、マーケティングや経営企画、商品開発、デザインをはじめとしたブランディングの推進など、スキルシフトの活用事例は多岐にわたりますが、ギグワーカーの能力を引き出すにはいくつか注意しなければならぬ点があります。その最たるものが、ギグワーカーにどのようなスキルを発揮し、どのようにプロジェクトを完遂してほしいかを明確にしておくことです。依然として企業の中には「副業は単純労働を補うものだ」と考えているところがありますが、そういった考え方を持っていては都市部の優秀な人材を活用することはできません。経営者がしっかりとギグワーカーとそのスキルに敬意を払い、自身の現時点の思いや考えを示さなければなりません。そして、先述したようにスキルシフトに登録しているギグワーカーの多くは報酬以上に自身の成長や地域活性化に対して思い入れを持っているので、そのあたりも念頭に置いた上で業務内容を示し、お互いの思いを擦り合わせてほしいと思います。

図2 ギグワーカーを活用するためのポイント

副業・兼業者には企画領域を！

✕ 今ある業務をお願いしたい！



○ 戦略・改善方法をお願いしたい！

経歴で採用しない！必ず「提案」を採用する！

こんな経験があります！
これを やりませんか？



応募者A

こんな経験があります！
何をすれば いいですか？



応募者B

どちらの人材が、より貴社で力を発揮するか一目瞭然！

募集条件を求めすぎない！



新規事業の アイデアが 欲しい！

✕



応募条件スキル

- ・不動産業界の知識豊富な方
- ・マーケティング経験5年以上
- ・新規事業立ち上げ経験
- ・飲食業に興味のある方

過去の経験で縛るほど、有益な提案が少なくなります。
大切なことは「今」「自社」が実践できる提案。

本誌アンケートに答えた方に毎月抽選で

2,000円分を プレゼント!



QRコードからアクセスし、ぜひお答えください！

てきています。

今後の動向としては、コロナ禍の影響をしっかりと捉える必要があります。実際、当社で首都圏大企業管理職を対象に就業意識調査を実施したところ、地方への転職に「興味あり」「やや興味あり」との回答が全体の48%に上りました。また、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、地方で働くことへの関心が「とても強くなった」「強くなった」との回答も全体の33・4%にも上っています。コロナ禍を経て、多くの人が地方や地方での仕事に興味を持つようになったのは間違いのないことであり、今後、地方の中小企業にとってはこういった人材をいかに活用するかが重要になります。ギグエコノミーのプラットフォームはそのきっかけとして非常に有用なので、ぜひ活用を検討いただきたいと思います。

もちろん、当社のプラットフォームに限らず、ギグワーカーを活用するには契約期間や労務管理をきちんと整える必要があります。当社の場合は企業にプロジェクトの期間を明示してもらった上で、途中で何かしらの齟齬があった場合にも契約の見直しができるように1カ月ごとの自動更新を推奨しています。また、社内でギグワーカーを受け入れる風土を醸成することも大切です。社員からすれば業務内容をたいては知らない外部の人材にマーケティングやブランディングといった重要な案件を担ってもらうことになるわけですから、ともしればそこに思いや

識のギャップが生じてしまいかねません。それをゼロにするのは難しいかもしれませんが、経営者には事前に社員との情報共有をした上で、積極的に社員とも交流できる機会を設け、できるだけ早くギグワーカーが会社で溶け込めるように注力してほしいと思います。そうすれば、ギグワーカーの側も積極的に発言したり、アイデアを提案したりできるようなになるでしょう。実際の業務の大半はインターネットやリモートシステムを介したものになります。やはり人と人とのコミュニケーションが肝要ということをお忘れてはならないのです。

コロナ禍を契機として 地方に興味を持つ人材が急増

ギグエコノミーが隆盛してきているとはいえ、いまだに地方における人材不足は深刻な状況です。そうした中で、最近では当社が地方銀行などと提携するケースが増加しており、より効率的にギグワーカーを地方に送り込める体制が整ってきました。すでに20行との連携が成立していて、それらの地域では地方銀行が地元企業の経営課題の抽出やスキルシフトへの採用情報の掲載などをフォローしてくれており、順調にスキルシフトを活用するケースが増え

ITの進化で生まれた
「ギグエコノミー」ギグエコノミーの副業を通して
自分のスキルに磨きをかける

スキルシフトのプラットフォームを活用し、ギグワーカーとして活動している
S氏(匿名希望)にお話を伺いました。



ロンウッドでの会議の様子

私はコンサルティング会社を経て、現在は製薬会社で企画・管理業務に携わっています。その中でより自分自身のスキルアップにつながるような経験ができないかと考えていた矢先にスキルシフトのことを知り、副業というフィールドで自身のスキルを発揮しながら、スキルアップにチャレンジできないかと考えるようになったのです。

そして、スキルシフトのサイトを閲

覧していてピンときたのが、富山県南

砺市福光にある(株)ロンウッドのプ

ロジェクトでした。この福光という

地域は木製バットの産地として有名

で、プロ野球選手のバットも数多く生

産されており、同社はそうしたバット

メーカーの中の代表的な存在です。そ

して、自分が野球好きだったこと、同

社が「今後の中長期戦略を見据えた現

状分析や戦略策定を一緒に考えてほし

い」という募集を出していたことに興

味を持ち、応募してみることにしたの

です。

初めて同社を訪ねた際には、不安も

ありましたが、自分なりに同社の現状

や経営課題をまとめた資料を作成して

行ったところ社長が大いに喜んでくれ

て、その場で採用が決定。以来、私は

月に1回のペースで同社に通い、社長

と議論を交わしたり、社員の皆さんと

グループディスカッションをしたりし

て、経営課題の分析などに注力してき

ました。とはいえ、バット製造の現場

を全く知らない私が、経営課題や中長

期戦略についての話し合いをリードす

るわけですから、社員の皆さんとの信

頼関係を構築するには少なからずハ

ードルがありました。そこで、とにか

く変に知ったかぶりをせずに分からな

いことは素直に聞いたり、できる限り

社員の皆さんと接点を持つように心掛

けたりしてきました。結果、社長とも

社員の皆さんとも良好な関係を築くこ

とができ、最終的に9カ月で中長期戦

略を策定することができました。その

時には想像以上の達成感を得ることが

できましたね。もちろん、コミュニケ

ーションやファシリテーションのスキ

ルを高めたり、ビジネス的な視野を広

げる上でも素晴らしい成果があったと

思っています。

この案件を経てギグエコノミーの醍

醐味を知った私は、再びスキルシフト

を介して、今年5月頃から埼玉県秩父

市の企業が実施しているワーケーショ

ンプロジェクトに企画・PRのサポー

ト役として参画しています。ワーケー

ションを通じた地方創生がテーマとな

りますが、私自身、非常に興味を持っ

ている分野でもあり、社長の思いを汲



ロンウッドの木製バット

みながら前向きに事業に取り組みさせてもらっています。また、秩父に出かける日に家族も連れて行くことで、新たな余暇の楽しみを見出せましたし、その経験をワーケーションプロジェクトのアイデアにも生かすことができていると思います。

人生100年と言われる中、こうした副業はスキルを磨くのに役立つだけでなく、長期的なキャリアに対しての投資にもなります。例えば、定年退職した後でも、この副業で得たスキルや人脈があれば、別のフィールドで活躍することもできるはずです。これからも副業を通して自分を楽しく磨き続けたいと思います。



決算書分析による経営サポートを徹底 顧問先企業の現在と未来を支え続ける

経営数字をしっかり分析することで、顧問先企業の成長と発展を支える――。

この数十年、そんな経営サポートを実践し続けてきた小谷 眞由美先生。これまでの事務所の歩みやこだわり、そして昨年から次世代を担う人材として加わった娘さんへの想い、展望を伺いました。

——小谷先生は複数の税務署に勤めていたそうですね。まずは、そのあたりから開業に至るまでの経緯について伺いたいと思います。

小谷 眞由美所長（以下、敬称略） 50年ほど前のことになりましたが、初の女性職員として7年間、大阪国税局管轄の2つの税務署で働きました。ちょうど国税局・税務署における事務の合理化・効率化のためにコンピューターが導入され、活用が始まったばかりだったので、その対応に追われながらも必死で実務を覚えていきました。

税務署勤務中に一般試験で資格を取得し開業

——初の女性職員だったということ、何かと苦労もあったのではないのでしょうか。

小谷 税務調査の際などに、経営者との折衝に苦労することもありましたが、持ち前の負けん気で常に毅然とした態度で妥協なく事にあたりました。

——地元である高知県に戻ってからは、高知税務署に勤めながら資格学校に通ったそうですね。

小谷 そうです。1990年には税理士登録を果たして税務署を辞め、すぐに個人事務所を開業しました。

——税務署に一定期間以上勤続して資格を取得し、退官後に事務所を開業することは多々ありますが、先生のような

事務所 訪問

小谷眞由美税理士事務所

所在地 高知県高知市鳥越24-3
TEL 088-840-8108
設立 1990年
職員数 5名





広々とし、ゆとりを持ったレイアウトのオフィスです

に一般試験で資格を取得し、独立開業という例は少ないように思います。

小谷 おっしゃる通りです。そもそも女性税理士は高知県内にはあまりいませんでしたし、途中で税務署を辞めて税理士になったのは私くらいのものでした。現場で実務経験をいろいろと積んでこれからという時だったので、独立開業は周囲からも反対されました。ですが、夫と子どもがいたので別の土地に異動になるのを避けたかったですし、また、税務調査などを通じて数多

くの経営者とやりとりする中で「もつと税務・会計の意義や役割を意識した経営に徹すれば、末永く事業を伸ばしていけるのに」と、もどかしい思いをすることもありました。そこで、経営者の近くにおいて、税務・会計面からその経営をサポートできる税理士になろうと考えたのです。

決算分析による 手厚い経営サポート

——開業後、どのようにして顧問先を開拓していったのでしょうか。

小谷 どこかの事務所に所属していたわけでもなく、特に縁もなかったのですが、本当にゼロからのスタートでした。そこで、まずは行政書士の資格を取得してさまざまな申請や手続きの無料サービスを始めたり、社会保険労務士の勉強をしたり、弁護士など他士業のネットワークを広げたりと、とにかく強みをたくさんつくっていききました。税務署時代の部署で税務の知識を蓄えましたし、平成元年には新

たに導入される消費税について何回も講習会を重ねていたもので、そうした経験も生かしながら、幅広いニーズにワンストップで対応できる体制をつくり上げたのです。結果、口コミや紹介でどんどん顧問先が増えていききました。初年度は微々たる収入だったのが、3年目には十分な収入を得ることができるようになりました。

——顧問先企業の経営サポートについて、コンセプトやこだわりがあればお聞かせください。

小谷 私は基本的に細かいことを気にしない性格なのですが、こと数字には厳しく、絶対にミスをしたくないですし、常に正確に、正しくありたいと考えています。ですから開業当初から現在に至るまで、一貫して全ての法人顧客の決算関連書類には私自身が目を通してチェックしていますし、決算後には直接、経営者と膝を突き合わせて話すようにしています。まず、企業活動の一番の目的は何ともしっかりと利益を上げることであり、その結果として払うのが税金だということ、また、企業活動の全ての軌跡が決算に表れるということを改めて伝えます。そして、これまで思うように利益を上げることができたか、そしてこれから先の見込みはどうなのかといったことを

過去3年間の決算書から分析し、うまくいっていないのであればその原因や今後の対策、注意点などについてこと細かに経営者に話すわけです。

現在、法人顧問先の全てに同様の経営サポートを行っているので大変ですが、だからこそ税理士として信頼を得ることができているのだと思います。

——長い付き合いの顧問先も多くなっていると思います。近年、どのようなニーズが高まっていますか。

小谷 やはり以前に増して、高齢となった経営者から事業承継の相談を受けることが多いですが、後継者不在で廃業せざるを得ない例も増えてきています。ここ数年だけでも6件そうした話がきました。ちなみにこれまで長く信頼を培ってきた間柄でのことなので、基本的に閉鎖登記や各種書類の作成、廃業の申告などに関しては全て手数料をとらずにサービスで行っています。

事務所の未来を支える 次世代を担う人材への想い

——今後の展望についてもお聞きしたいと思います。昨年、娘さんが事務所に加わったそうですね。

小谷 彼女は理工学部卒で、いくつかの大企業の研究所などで働いていたのですが、紆余曲折あって事務所を引き



顧問先の経営と徹底的に向き合う小谷 眞由美先生

継いでくれることになり、働きながら大学院と簿記学校に3年間通ってイチから税務を学んでくれました。卒業と同時に前職を退職、その次の年には無事、試験に合格して税理士資格を取得し、去年3月に事務所に加わったばかりです。もともと理工学部で学んでいたこともあって、数字にはとても強く、また税法もしっかり学んでいるので次世代を担っていく人材としてとても頼もしく思っています。

——これまで先生が多くの顧問先に行

ってきた経営サポートについてはいかがですか。

小谷 税務・会計を分析することによる経営分析は長年の経験の中で培ってきたものであり、すぐに習得することはできません。とはいえ、顧問先に寄り添った経営サポートを実践していくことについては、私と同様のスタンスを引き継いでほしいと思っていますので、これから数年かけて、決算書の意義や役割、分析の仕方などのエッセンスをしっかりと指導していくつもりで

History & Story 税理士までの歩み

小谷先生は高校生の時に国家公務員一般職の試験に合格、卒業後に女性職員を募集していた大阪国税局管轄の税務署で働き始めたそうです。幼い頃から海外志向のあった先生はこの時点では「いずれお金を貯めたらこの仕事は辞めてアメリカで暮らそう」と考えていましたが、7年間の勤務を経て地元・高知県に戻った時には税務一筋に。しばらく高知税務署で働きながら資格学校で学び1989年に税理士資格を取得、翌年には税理士として独立開業を果たされました。以来、30年以上の長きにわたり、手厚い経営サポートで数多くの地場企業を支えています。

す。もちろん、行政書士や社労士、弁護士など、これまで私が培ってきた他士業の方々とネットワークについても引き継いでいきます。あとはひたすら実践あるのみ、頑張っしてほしいですね。

——最後に、この機会に娘さんに伝えたいこと、期待することを聞かせたいだけですか。

小谷 何より顧問先企業に寄り添える税理士になってほしいですね。日頃から顧問先の経営数字に触れている税理

士は、顧問先の成長や苦境、経営内容を最もよく分かっている存在です。だからこそ、常に顧問先の状況を頭に入れて経営上の助言をしたり、時には厳しい指導を行ったりすることが求められています。時間をかけて、身をもってそのことを理解していつてもらえればと思います。

——本日はありがとうございました。ますますのご発展をお祈りいたします。

INFORMATION

●MJSからのご案内●



[MJS DX]サイトのトップページ

最新情報満載のサイトをオープン 「MJS DX」で会計事務所に新たな未来を。

このたび、会計事務所様へ向けて「MJS DX」サイトをオープンしました。

MJSは、経営方針の一つとして「経営情報サービス」の提供を掲げており、次代のキーワードとなるデジタルトランスフォーメーション(DX)に着目しました。そもそもDXとは、情報技術が人々の生活から不可分となる現象を意味し、さらには人々が豊かな生活を実現する助けとなるものでなければならないと位置付けられています。

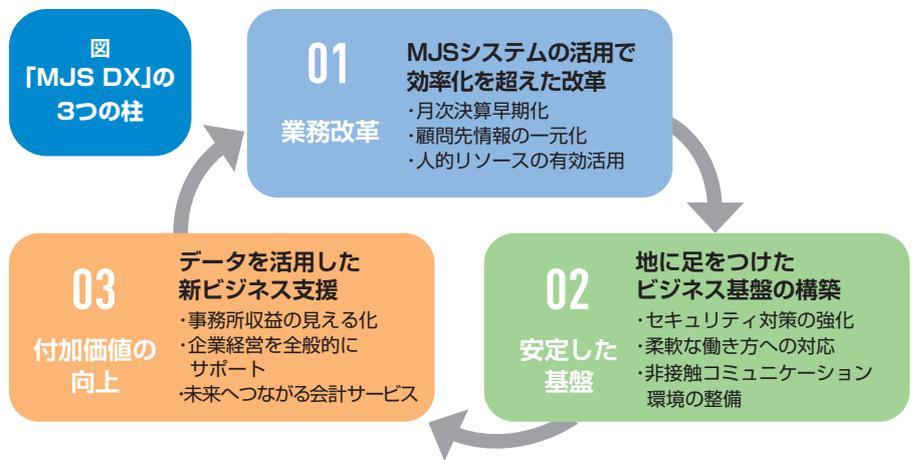
「MJS DX」では、最新テクノロジーを活用したサービスを提供することにより、会計事務所様と顧問先企業様の関係をより強固なものとし、会計事務所様の新たなビジネス創出を支援することを目指します。

大きな柱は、図の3つ。「業務改革」に起点を置き、「安定した基盤」の構築を進めて、「付加価値の向上」につなげます。

「MJS DX」サイトでは、それぞれの柱における具体的な課題とその解決方法を、イラストをふんだんに用いて紹介している他、DX時代への備えができていないかを1分で診断できるスコアチェック機能もありますので、ぜひお試しください。



それぞれの柱ではテーマ別に具体的な解決方法をショールームの形で紹介



まずは事務所の現状をスコアチェック！

MJS DX 診断

検索

このQRコードからもアクセスできます！



「瀬戸内しまなみ海道」を サイクリング

広島県尾道市から愛媛県今治市にいたる約70kmの「瀬戸内しまなみ海道」といえば、世界のサイクリストたちの聖地の一つ。コロナ禍でインバウンドの受け入れはまだ望めませんが、瀬戸内海ならではの多島景観を眺めながら走れる風光明媚なサイクリングルートの魅力はもちろん健在、国内観光客は多数訪れており、飲食店や宿泊施設も賑わいを取り戻しています。そこで、このサイクリングルートの魅力とともに各所、各島に点在するオススメスポットを紹介したいと思います。

楽しみ方が多様化している
サイクリストの聖地

「瀬戸内しまなみ海道」は1999年の開通時には日本初の「海峡を横断するサイクリングルート」として話題になりましたが、国際的に注目を集めたのは2012年のこと。台湾のサイクリングブームの火付け役である自転車メーカーGIANT社の劉金標（りゅうきんひょう）会長

（当時）が「まさにここはサイクリングパラダイスだ」と絶賛したのがきっかけでした。以後、台湾人旅行者が急増し、14年には米CNNの特集で「世界の最も素晴らしいサイクリングルート」の一つに選ばれ、初開催の国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ」には7281人が参加。こうして、しまなみ海道は国内外から数多くのサイクリストが訪れる聖地となりました。

では、サイクリストたちはどのようなコースでしまなみ海道を楽しんでいるのでしょうか。しまなみ海道のマーケティングやプロモーション、レンタサイクル事業などに取り組む一般社団法人しまなみジャパンの山本 淳氏によれば、推奨コースは「広島県尾道側に最も近い向島のみを1周する初級と、瀬戸内海のほぼ中央に位置する生口島や大三島まで行ってフェリーで戻る中級、そして全6島を走破して四国まで渡る上級」の3つ。人気は上級コースで「『瀬戸内海を自転車横断したい』と憧れを抱いてこの地を訪れる人が多い」そうです。その一方、「各所にある宿泊施設を拠点として、気ままに各島を巡る個人客も増えている」とのことです。開通20年以上を経てしまなみ海道サイクリングの楽しみ方は多様化して

いるようです。

尾道市から今治市まで 魅力たっぷりな島々

というわけで、尾道市側から上級コース沿いの島々を順に紹介していきます。最初に訪れるのが向島。JR尾道駅前の港から南にわずか約300m幅の尾道水道を隔てた位置にあり、尾道市街地の対岸にあたる地域は「尾道・古寺と港町の歴史文化保存活用区域」の一部となっています。この島を走り抜け、1983年の完成当時日本一の長さ（中央支間長770m）だったという吊り橋、因島大橋を渡って因島へ。戦国時代に瀬戸内海を支配した村上海賊三家の一つ、因島村上家の本拠地があった島で、因島水軍城ではその歴史に触れることができます。続く生口島（瀬戸田町）は日本一の国産レモン産地。島北側の海岸沿いの道には、平山郁夫画伯が愛した瀬戸田水道や瀬戸田サンセットビーチ、明治時代に栽培が開始された国産レモンのふるさと「レモン谷」といったビュースポットが点在しています。レモン谷すぐ近くのある大山羅大橋を渡れば、伊予国一宮である大山祇神社があることから「神の島」といわれる大三島です。同神社は戦勝祈願・勝負運・開運といった御利



大山祇神社。宝物館には多数の国宝・重要文化財の鎧や兜、刀剣類が収蔵されている



瀬戸田町のレモン



因島大橋。しまなみ海道では7つの橋が島々を繋いでいる。デザインや形態、長さなどが異なりそれぞれ個性的なので、サイクリングの際はぜひ注目を



2014年10月に開催されたサイクリングイベント「瀬戸内しまなみ海道国際サイクリング大会」の様子。広島県と愛媛県とが協力し、しまなみ海道の高速道路部分（今治IC～因島北IC）を通行止めにした。写真は伯方・大島大橋

しまなみ海道 サイクリングマップ

凡例	
—	初級コース
—	中級コース
—	上級コース(ブルーライン)
- - -	ブルーライン(外周コースなど)
—	フェリー航路



一般社団法人しまなみジャパンHP (<https://shimanami-cycle.or.jp/>) のモデルコースをもとに作成

益があるパワースポットなので、サイクリングの途中でぜひ立ち寄り寄ってみてほしいと思います。また、この島は近年、移住者が手掛けるカフェや飲食店、宿泊施設が増えていることでも注目されています。例えば今年3月にオープンしたばかりの「WAKKA」はコピージヤやドームテント、ドミトリーなど多様な形態の宿泊施設やカフェの他、e

バイク※のレンタサイクルや自転車積載タクシー・ボート、レンタサイクル返却代行、出張修理、手荷物の配送からサポートカーまで手厚いサイクリングサポートを手掛ける「しまなみ海道サイクリング総合施設」。運営会社である(株)わか代表取締役の村上あらし氏によれば、「サイクリングの途にカフェ利用や休憩に立ち寄ってもら

うのはもちろん、WAKKAまで車やオートバイでアクセスし、ここを拠点としてしまなみ海道ならではの観光ツアーやアクティビティに参加したり、船で出掛けたり、島をゆったり散策したり、バーベキューをしたりと楽しみ方は無限大。ぜひサイクリングのみならず、さまざまな形でしまなみ海道の魅力を体験してほしい」とのこと。コロナ禍の影響は甚大だったものの、緊急事態宣言解除後は順調に利用客数が伸び、8月から11月までは平日も含めてほぼ満室、カフェも大賑わいだそうなので、今後、しまなみ海道観光の新たな拠点施設として定着していくことが期待されています。

次は海運と造船の島、また全国的に有名な「伯方の塩」発祥の地である伯方島を通じて、四国の今治市側に最も近い大島へ。この島にはカレイ山(232m)や亀老山(307m)といったビュースポットがあります。アップダウンが激しい難所ではありますが、ぜひしまなみ海道らしい景観を堪能しましょう。大島から日本三大潮流の一つとして知られる来島海峡くるしまいかいきょうを渡れば、四国上陸です。このように、しまなみ海道の島々はそれぞれ実に個性的に走破するだけでなく、各島の魅力にじっくり触れるのがオススメです。

※電動アシスト機能を搭載したスポーツバイク



しまなみ海道を訪れたら、ぜひ瀬戸内海の鮮魚も味わいたい。写真は四国側に最も近い大島の喜多寿しのお造り盛り合わせ



日本三大潮流の一つに数えられる来島海峡の渦潮。その迫力ある潮流を間近で体感できるクルーズ「来島海峡急流観潮船」も人気



大三島に新たにオープンした「しまなみ海道のサイクリング総合施設」、「WAKKA」でのバーベキュー



大三島の海辺に佇むオミシマコーヒー焙煎所でほっと一息。大三島に限らず、しまなみ海道各島にはこうした魅力的なカフェが増えている

ドローンで町おこし 「日本一、ドローンが飛ぶ町」を 目指す徳島県那賀町

徳島県那賀町は今から4年ほど前、「まち・ひと・しごと戦略課ドローン推進室」を立ち上げ、ドローンを操縦しやすい環境づくりに町をあげて取り組んでいます。那賀町はどのようにしてドローンに着目し、ドローンの町としての整備を進めてきたのでしょうか。その立役者である（一社）地域おこしドローン社を主宰する喜多 幸治氏にお話しいただきました。

「温泉・ジビエ・ドローン」という
那賀町ならではの「コラボ」

徳島県南部の高知県との県境にあり、1000m以上の山々に囲まれた那賀町は、人口7279人（2020年8月1日時点）、町の90%が森林という中山間地域です。那賀川や大釜の滝など、豊かな自然に恵まれています。

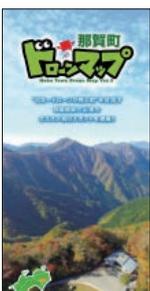
私が地域おこし協力隊として赴任したのは15年4月、最初の配属先である四季美谷温泉（コロナ禍により11月29日から休業）では鹿肉ジビエの広報を

担当しました。そして、その年の10月に那賀町が徳島県のドローン特区に指定されたことから、「ドローンを活用した町おこしを進め、ドローン交流人口を増やすことで移住・定住につなげていく」ことを目指し、那賀町まち・ひと・しごと戦略課ドローン推進室が発足、私もそのメンバーに加わりました。「温泉・ジビエ・ドローン」をコラボさせるという他地域には見られない那賀町ならではの取り組みに、関係者全員が大いに期待を寄せました。

さまざまな分野で活用 広がるドローンの可能性

そもそも、ドローンの使用は航空法で制限されており、人口密集地では自由に飛ばせません。しかし、過疎化が進んでいる那賀町であれば、ドローン愛好者の皆さんが自由に飛ばせるのではないかと考え、那賀町はドローン特区への申請を行ったのです。また、豊かな自然に恵まれていることから美しい空撮ポイントが多く、おすすめ飛行スポットを提供することで、ドローン交流人口を増やせるのではないかと狙いもありました。これらの狙いは見事に的中、ドローン特区に認定されたことで、町内で極めて自由にドローンを飛ばせるようになり、多くのドロー

ン愛好者が訪れるようになりました。ちなみに、ドローン推進室が発足した15年は日本の「ドローン元年」であり、「第1回国際ドローン展」が開催されて愛好者が増えるとともに、さまざまな産業で活用され始めました。具体的には観光PR用の空撮やスポーツ撮影の他、農業での農薬・肥料散布、作物の生育管理から物流の監視、測量、救援・救護活動、防災訓練、交通インフラやソーラーパネルの点検、災害対策などです。また、林業が盛んな那賀町では鳥獣害対策の他、木を切り倒す際のリードロープ（架線）の展張作業などに活用し、林業の省力化を図っています。さらに、那賀高校森林クリエイト科の生徒を対象にドローン操作講習会や森林測量講座を開いています。現在、那賀町では空撮スポット35カ所を紹介した「ドローンマップ」を作成したり、空撮体験、シミュレーションツアーなどを提供したりしています。私自身は協力隊の任期を終えた18年4月に（一社）地域おこしドローン社を起業して、ドローン推進室と協力してドローンマップの刷新や講習会、空撮スポットのガイドなどを行っているところです。こうした取り組みを通じて交流人口を増やし、那賀町の認知度を高めたいと思っています。



那賀町作成の最新版「ドローンマップVer.3」。おすすめ飛行スポット35カ所を紹介している

那賀町のドローン空撮写真。地元の人々にとっても新たな視点から見る地元の景色は新鮮だそうです



「ドローンマップ」印刷版。今後もおすすめ飛行スポットを増やしていく予定

一般社団法人地域おこしドローン社の喜多代表



おすすめ飛行スポットの一つ、徳島県随一の紅葉ポイント「高の瀬峡（このせきょう）」



ドローンの基本の動作「ホバリング」（空中で一定の場所に静止すること）。10月6日は「ドローンの日」に指定されており、各所で「ドローンフェスティバル」が開催されている

MJSソリューションの紹介

MJSは多彩な製品・サービスを提供しています。本コーナーでは、その中でも会計事務所の先生方にぜひ知っていただきたいソリューションを厳選してご紹介します。

【今月のソリューション】 「MJS かげ地計算」

図1 MJSの資産税システムの機能

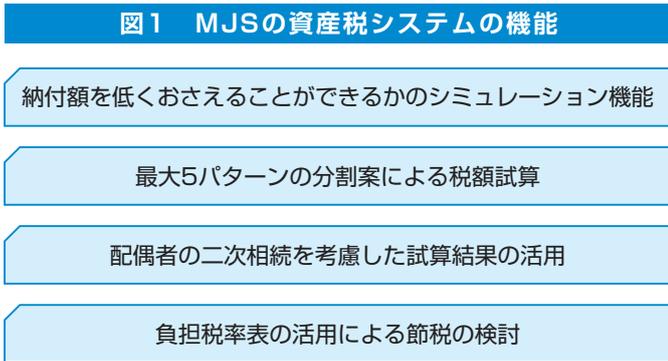


図2 「MJS かげ地計算」で行う操作

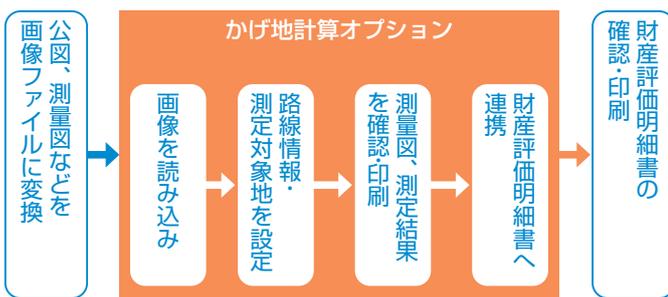
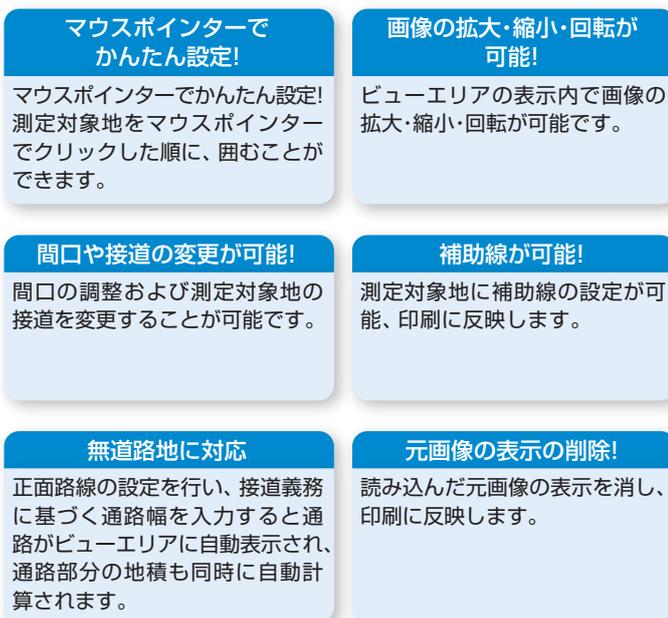


図3 「MJS かげ地計算」の主な機能



資産税システムを強化

皆様のご要望にお応えして「FACELINK NX-Pro 財産評価明細書」のオプション「MJS かげ地計算」を販売開始しました。かげ地とは、想定整形地※1から不整形地を除いた部分を指し、その割合に相当するのがかげ地割合※2です。主に相続税額を算出するにあたり、不整形地の土地評価実施の際に用いられます。

MJSの資産税システムでは、

図1の機能により節税対策を立てることが出来ます。そこに、

財産評価の新しいオプションとして、「MJS かげ地計算」が加わりました。画像（公図、測量図等）をスキャナ等で読み込み、マウス等で測定対象地を指定し路線を選択するだけで、想定整形地を自動表示し、かげ地割合を算出できます。

土地評価の手計算が不要に

測定対象地の面積は、基準尺を指定し、その長さから自動計

算が可能です。また、測定地積と登記簿上の地積をもとに、測定対象地の面積が補正され、図面と測定結果をまとめた「測量図および測定結果表」として印刷が可能です。本システムはミロク会計人会システム開発委員会が監修しており、誰もが簡単な操作で利用でき、手計算で時間を要していた想定整形地の面積算出にかかる業務の効率化を実現します。測定結果は「FACELINK NX-Pro 財産評価明細書」とデータ連携し、「土地

及び土地の上に存する権利の評価明細書（第1表）」の添付資料としてお使いいただけます。なお、「MJS かげ地計算」は、オプションではなく単独で販売することも可能です。また、ミロク会計人会のホームページでは、会員限定で研修委員会が監修する「オンラインセミナー」を公開しており、12月上旬からは「不整形地の評価」をテーマに、「MJS かげ地計算」の具体的な活用方法も紹介される予定です。

※1 不整形地の全域を囲む、正面路線に面する正方形または長方形の土地
 ※2 (想定整形地の地積 - 評価対象地の地積) ÷ 想定整形地の地積で算出

エヌエヌ生命の商品を活用した 顧問先のリスクマネジメント強化

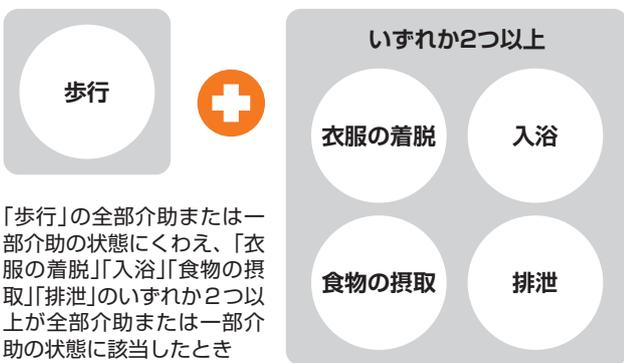
ミロク会計人会連合会とエヌエヌ生命保険株式会社(以下、エヌエヌ生命)は、業務提携契約を結んでいます。
今回は、中小企業の事業継続を支援する同社の「生活障害保障型定期保険」を紹介します。

図1 「生活障害保障型定期保険」の3つのポイント

Point 1
死亡時の保障だけでなく、 生活障害状態となった場合など、生存時の保障も充実 します。 支払事由に該当し保険金をお支払いした場合には、ご契約は消滅します。死亡保険金と生活障害保険金は重複してお支払いしません。
Point 2
急な資金ニーズには、期間の経過に応じた解約返戻金を活用できます。
Point 3
所定の要件を満たすことで、お支払いの保険料を全額損金に算入することが可能です。将来受け取る保険金、解約返戻金などは益金に算入されます。

図2 「生活障害状態」の対象

1. 要介助



「歩行」の全部介助または一部介助の状態にくわえ、「衣服の着脱」「入浴」「食物の摂取」「排泄」のいずれか2つ以上が全部介助または一部介助の状態に該当したとき

2. 認知症

器質性認知症、かつ、意識障害のない状態において見当識障害があると診断確定されたとき

「生活障害保険金」のお支払事由は、公的介護保険制度における要介護認定や身体障害者福祉法における身体障害者手帳の交付基準とは異なります。「生活障害保険金」のお支払事由について、詳しくは「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

●ご契約例

年齢・性別:50歳・男性／保険期間・保険料払込期間:73歳まで
保険料払込方法:年払／保険金額:1億円
年払保険料:1,543,400円

※記事内容はエヌエヌ生命プレミアレポートPLUSから引用しました

※ご検討の際には「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。
なお、代理店登録がない先生方につきましては保険募集できません。ご留意をお願いいたします。
承認番号:NN-S20/11857(内容改定時を除く) 有効期限:2023/12/31

「勘定合って銭足らず」

よく耳にする言葉ですが、これは「利益が出ている状態(黒字)」にも関わらず、現金が不足している」ことからできたことわざです。実際に黒字なのに手元にお金がないと感じる経営者の方は意外と多くいらっしゃいます。では、どうしてこのような状況が生じるのでしょうか？

「売上不足」や「売掛金の回収と自社の支払いのズレ」などいくつか原因がありますが、その他の盲点としては、「借入金」の元金の返済」が考えられます。なぜなら、それは社長がよく目にする損益計算書では見られない支出のため、意識しにくいからです*。

「銭足らず」にならないために

「売上の確保」「売掛金の早期回収」「借入金返済計画の見直し」などを適切に行う必要があります。とはいえ相手のあることですので、自社で取り組める「固定費の見直し」なども検討してはいかがでしょうか。一方、順調であったとしても、かの松下幸之助氏は、「河川にダムをつくって、そこに水をたくわえ、それによって水の流れを調節し、ムダなく活用する。それと同じように、資金の面、設備の面、在庫の面、その他経営全般にわたって、ダムをつくり、余裕をもって経営を進めていこう*2」という言葉を残しています。実際に「今」良い状態だとしても、「不測の事態」が起きたときは、急に「銭足らず」となるリスクが隠れています。この機会に「不測の事態」の備えを検討してみはいかがでしょうか。

*1 借入金の返済は「収益」でも「損失」でもなく、損益計算書に表示されないため「隠れた支出」となりがちです。
*2 松下幸之助著 PHP研究所編「松下幸之助 成功の金言365」(PHP研究所)より引用

※生活障害保険金は、所定の「高度障害状態」になられたとき、または、所定の「生活障害状態」に該当した日から180日以上継続し、終身回復が見込まれないと医師によって診断確定されたときのいずれかの場合にお支払いします。対象となる「生活障害状態」とは、図2の1要介助または2認知症のいずれかに該当したときをいいます。

うか。お問い合わせは、エヌエヌ生命の各営業部までお願い致します。



「旅の思い出」

四国ミロク会計人会

愛媛県西予市宇和町 正司 哲浩



牧ノ戸峠(大雪に遭遇)

暑い夏が過ぎ、秋の旅行シーズンがやってまいりました(執筆時)。平成元年に紅葉と軽登山を目的に10数名で始めたグループでの旅。最初は、平成2年12月7日、1泊2日での信州の北横岳の旅。平年であれば雪積で登れない北横岳に登ることができました。そして山奥にある一軒のひなびた温泉旅館「明治温泉」で身体を癒すことができました。これが病みつきになり、現在まで30有余年続いています。

信州を中心に、紅葉と軽登山そして温泉地を楽しんでいた旅でしたが、年が進むにつれ東日本を中心に全国へと足を延ばしてまいりました。北海道には4回、道央、道東、道南、そして道北に分けて楽しみました。道南では、帯広空港から約3時間かけて襟裳岬へ、一人ではなかなか行けない場所の一つとして思い出に残っています。道北の利尻島・礼文島は夏でしたが、雪が残りますが最北端へ来た感じを受けました。東北方面には6回、青森県の下北半島の旅では、運よく紅葉の真ただ中、その時の紅葉の風景が今でも眩に焼き付いています。山形では、旅した当時外国人の方が経営していた話題になった「銀山温泉」に泊まることができました。東北方面は、東日本大地震が起きる前の美しい景色を見て回ってきましたので、その後の風景が一変したのには驚いています。

九州の11月の旅では、牧ノ戸峠(大分県)で季節外れの大雪に遭遇し、交通機関が途絶えたため、約4時間かけて歩き続け赤川温泉に到着したのが記憶に残っています。また、鹿児島の旅では、口永良部島が噴火した火口を真下に見ながら、その翌年屋久島にも行って森林浴を楽しんできました。この他、関東、北陸、山陰、東海などを旅して思い出は尽きませんが、高齢化に伴って、観光旅行へと変わってきています。これからも身体の続く限り「旅」を楽しみたいと思っています。



北海道の襟裳岬です

表紙の写真



「小豆島のエンジェルロード」(香川県小豆郡土庄町)

エンジェルロードは1日2回、干潮時に海の中から現れる砂の道。大切な人と手をつないで渡ると、砂州の真ん中で天使が舞い降りてきて、願いを叶えてくれると言われているロマンチックな場所です。「恋人の聖地」として知られています。映画「ぼくとママの黄色い自転車」「瀬戸内海賊物語」のロケ地にもなりました。(香川県観光協会HPより)

MJSより

製品解説から経理体操まで
YouTubeで動画を配信中!



MJS YouTube
公式チャンネル

税理士事務所 CHANNEL

発行 株式会社ミロク情報サービス
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-29-1
TEL. 03-5361-6309
(経営企画・広報IRグループ)

発行人 是枝周樹

編集企画 ミロク会計人会連合会広報委員会
ミロク会計人会事務局、
経営企画・広報IRグループ

監修 ミロク会計人会連合会広報委員会

配信制作 東方通信社

印刷 耕文社

※本誌に掲載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。禁無断転載

ホームページにて本誌データを公開しています! こちらもご覧ください

ミロク会計人会 検索

<https://www.mirokukai.ne.jp/channel/index.html>

私たちは
中小企業
サポーターです



中小企業「仕立て」の商品

日本で約30年にわたり中小企業向けに特化してきたエヌエヌ生命だからご提供できる商品で、経営リスクから経営者を守ります。



保険金に留まらないサポート

エヌエヌ生命のサポートは、保険による保障や保険金の支払いだけに留まりません。経営者の方が「後」に後継者の方が直面する煩雑な手続きのサポートや突然経営者になった方を支える各種サービスを提供しています。



次世代への支援

新しい企業経営に挑み、日本に中小企業の未来を支えていく、後継者や若手経営者を支援します。

エヌエヌ生命社員が直接ご契約者さまのもとへ 保険金請求手続き訪問サポート



法人代表者に万が一のことがあった場合、エヌエヌ生命から専門の担当者が訪問し、請求書のご説明と必要書類をご案内します。



※法人契約で代表者死亡に伴う保険金請求をいただいたお客さま向けのサービスとなります。
※新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては、リモートサポートに限定させていただく場合もあります。



エヌエヌ生命保険株式会社

お問い合わせ先
お近くのエヌエヌ生命保険
営業部までお願いします。



保険金請求手続き訪問
サポートの詳細はこちら